

げんきよく

やさしく

かしこく

教育目標

《学校経営の基本理念》

今日一日の学びが子供たちの未来に繋がっていることをしっかりと自覚し、切磋琢磨し常に向上していく教職員集団となること、そしてその教職員集団が一致団結し、子供たちに、未来を拓く力を身に付けさせる学校を創ります。

《私たち教職員の基本姿勢》

- (1) 授業力の向上を常にめざします。
- (2) 指導の基本を大切に、全教員で徹底します。
- (3) 信頼ある開かれた学校づくりに努めます。
- (4) 子供の世界や感性を尊重します。
- (5) 社会の多様化に対応できる学校づくりに努めます。
- (6) 今あるものを常に見直し、改善につなげます。



「毎日が授業参観」です。教室の後ろの扉は基本的には開けておきます。お気軽にお子さんの様子を見に学校にいらしてください。

自己有用感を高める指導の工夫

健康な生活習慣の確立「早起き・早寝・朝ごはん・朝うんち」

教育目標を達成するための基本方針

「はばたき」「言葉の教室」と各学級の連携

- 人権教育の充実 ○教職員の資質向上 ○心と体の健康教育の充実
- 特別支援教育の充実 ○道徳教育の充実 ○幼・保小中連携の推進
- 保護者・地域との連携強化 ○校務改善による職場環境の向上（働き方改革推進）
- 児童の安全を守る方策の整備 ○外部機関との連携による諸課題の早期解決

校内外生活ルールの徹底、生活時程の見直し

ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

【年間生活目標】「すすんで あいさつしよう」「やさしいことばではなそう」の実現のために

- 学級を基盤とする、温かな人間関係の構築⇒子供たちの言語能力を高め、いじめ不登校防止の鍵ともなる
- 「美しい日本語の使い手を育てる」返事、敬語（「はい」立つ「です」）語尾まではっきり美しい言葉